

## 2010年度教養文化研究所第1回講演会報告

教養文化研究所長 竹中彌生

実施日時：6月24日（木） 11：00～12：30

講師：嘉悦 朗（かえつ あきら）氏

題目：日産自動車のV字回復に見る組織風土改革  
そしてプロスポーツ経営

場所：本学：第2講義棟14階会議室



横浜マリノス代表取締役社長嘉悦朗氏を迎えての教養文化研究所主催2010年度第1回講演会が6月24日（木）11時より、第2講義棟14F会議室で行われた。演題は「日産自動車のV字回復に見る組織風土改革そしてプロスポーツ経営」であった。

嘉悦社長は、日産自動車勤務時代にカルロス・ゴーン社長兼 CEO のもとで立ち上げられたクロス・ファンクショナル・チーム（CFT）のパイロット（まとめ役）を務め、「日産リバイバルプラン（NRP）」策定に尽力され、日産自動車をV字回復に導いている。その経験を踏まえた組織風土改革を中心にお話いただいたが、部門横断型改革チームがNRPを作成し、各部門に提案し実行していく過程を一般の私たちにも大変わかりやすく、またユーモアを交えながら軽妙にお話いただいた。そのノウハウや考え方には会社経営だけでなく、私たちの身近な組織（ゼミや部活動）の運営にも活かせるヒントがたくさんあり、受講者もメモなどをとりながら熱心に聞き入っていた。

最後に、その経験をJリーグのトップチームである横浜F・マリノスの運営にどのように活かしておられるか、また今後どのように改革を進めていくかについてもお話いただき、大変興味深い、あっという間の90分であった。

当日は本学学生、教職員、一般の市民の方を含め大勢の来場者があり、14F会議室は用意した椅子席が足りず、立ち見が出るほどの超満員であった。

また、講演会当日の夜にはサッカーワールドカップで決勝トーナメント進出をかけた予選リーグ最終戦日本対デンマーク戦（日本勝利！）を控え、大変タイムリーな講演会となった。